

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社おいらーく	代表者	星野 二三江	法人・事業所の特徴	法人グループ内では病院を中心として医療・介護事業所を複数運営している。法人内にとどまらず、外部機関や事業所との連携に努め、「通い」「訪問」「泊り」の柔軟な組み合わせを意識しながら、住み慣れた自宅での生活を安心して送れるように、ご家族や地域の方の協力を得ながら支援を行っている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 えくぼ サテライトえくぼ	管理者	佐々木 浩二		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	3人	1人	人	人	1人	人	3人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	今期同様定期的な会議は継続し、事業所評価についてはサービス向上委員会と連携し取り組んでいきたい。取り組み内容は運営推進会議で報告していく。	委員会と連携して進めていく事は出来なかったが各々の意見や想いを反映した評価ができた。 現状の課題なども見え今後の取組みに活かしていきたい。	職員により評価が違うがどのように評価をしているか（評価基準）がわからなかった。	職員個別評価について、評価項目についても都度検討し大きく評価が変わらないような取り組みを行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	来訪者が増えた事で改めて事業所内の環境を整え居心地の良い空間作りをしていく。	入りやすい空間作りのため、玄関の装飾や玄関前の美化活動を行った。館内は乱雑になっている部分もあり居心地の良い空間作りを行っていきたい。	玄関には写真などが貼付されており活動内容などが見れて嬉しく思う。 直接かかわりのない職員も気さくに挨拶をしてくれる。	季節の装飾や行事写真など事業所の活動風景を掲示し活動内容が見える化していく。
C. 事業所と地域のかかわり	運営推進会議では事業所からの報告だけではなく、地域の相談役となり相談しやすい事業所作りを行っていく。	運営推進会議では事業所からの報告が中心となってしまう相談役としての役割としては不十分だった。利用者様には事業所だけではなく地域資源を活用しその方の生活を支えている。	併設住宅職員より…住宅としても行事やイベントに参加させていただきありがとうございます。	事業所行事を町内に案内し参加して頂くことで事業所を知ってもらい相談役としての役割を構築していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	昨年同様町内行事には参加させていただき、報告も運営推進会議内で行っていく。	計画通りに町内行事に参加することができた。 運営推進会議でも活動、参加内容をお伝えすることができた。	利用されている方が楽しんでもらえるのが良いと思う。引き続き町内の行事もたくさんの方に参加してもらえれば…。	地域交流は増えてきているので引き続き町内行事に参加。

E. 運営推進会議を活かした取組み	来期は参加いただいた方々の意見も取り入れつつ運営していく。	運営推進会議では事業所側からの報告の他参加いただいた方々からのお知らせなどは聞く事は出来たが相談などは聞けなかった。	数ある事業所の中で選択肢の一つとして情報提供していきたい。事業所として待ってるだけではなく発信していく事が大事である。	運営推進会議の報告内容を再検討し事業所報告だけではなく役員の方からの意見や情報を頂ける時間を設けていく
F. 事業所の防災・災害対策	利用者様は勿論、地域の避難場所としても認知されるよう発信していく。	避難訓練の報告は行ってきたが、地域の避難場所としての発信は行えていなかった。	地域としては行政から無線機を2台支給され災害時に活用するようになっている。 在宅では利用者様により避難所が違うのでリストを作成している。 居宅介護支援事業所でも担当者の緊急連絡先を把握している。	地域から利用されている利用者様の避難所リスト作成と避難訓練の際には事前に案内をし運営推進会議役員や町内の方にも訓練の協力要請を行なう。